

女性のためのがん検診手帳と がん検診無料クーポン券 を送ります

正しい健康意識の普及と啓発、健康の保持、健康増進を図る目的で、今年度も次の年齢の方にごがん検診手帳と無料クーポン券を送ります。
女性特有のがんである、子宮頸がんや乳がんの検診を受けて大切な命を守りましょう。

■送付対象

・子宮頸がん検診

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方
(平成25年4月1日現在)

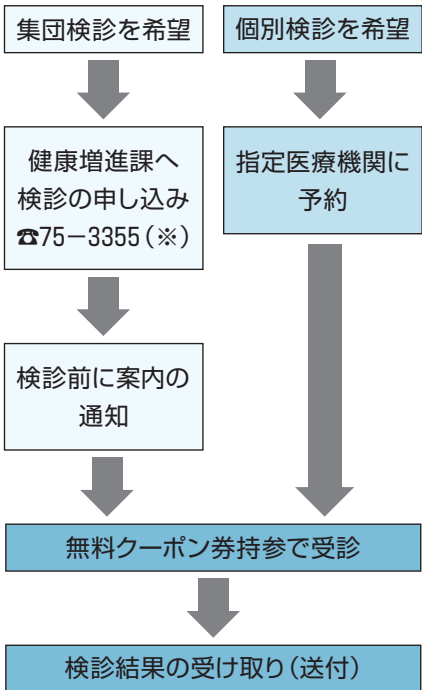
・乳がん検診

40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方
(平成25年4月1日現在)

■送付時期

5月下旬(クーポン券の使用方法や指定医療機関などは、送付時にご案内します)

クーポン券を利用した 検診の受け方



(※) 集団検診を希望の方で、4月に行った「各種健診やがん検診等受診希望調査」で希望された方は、電話での申し込みは必要ありません。

Check!

子宮頸がん、乳がんはウイルス感染や女性ホルモンが関係しているため、他のがんとは違い30~40歳代の若い世代に多いがんです。現在も全国で年間1万人以上の女性が、このがんて尊い命を落とされています。

情報メモ帳

予防接種編

~予防接種の必要性~



予防接種はなぜ受けないといけないの?



予防接種は、感染症の原因となるウイルスや細菌に対して、その毒素の力を弱めたワクチンを体に接種して、抵抗力(免疫)をつくることをいいます。

感染症にかからないために抵抗力をつけるのですが、体質や体調によっては

1. 抵抗力ができない
2. 長期に抵抗力を保つためには、一定の間隔で追加接種が必要となる(※不活化ワクチンでは少しずつ抵抗力が減るため)

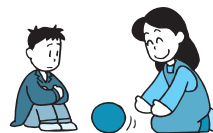
などの問題があります。

予防接種は、一人ひとりの病気の予防のために必要ですが、家族や友人など多くの方に広がらないようにするという目的もあります。

子どもたちを病気から守るために、対象年齢の時期に接種をお願いします。

子育て知恵袋

~子育てがもっと楽しくなるヒント~



子どもとよりよい関係を築くために① 1分~3分の関わりで子育てが楽に?!

子どもって、親が何かしている時に限って、かまってほしがりますよね。

子どもはいつも、親からの注目を得たいと思っているので、騒いだり何かしてかしてしまいます。それが叱られることであっても、子どもにとっては注目を得ることになります。

対応のポイント

1. 時間は短くてもいい
子どもが求めてきたその瞬間に1分~3分の短い時間を子どもと過ごしましょう。
2. 「あとで」の約束を必ず守る
手が離せず待たせたときは、できるだけすぐ後に、約束を守る行動を取りましょう。

子どもは、求めたときに親が自分の相手をしてくれるという安心感から落ち着いて過ごせるようになり、親から子どもへの声かけがスムーズに伝わり、子育てがもっと楽になりますよ。